

教育民生常任委員会に付託された事件について、審査した結果を御報告いたします。

議案第 1 号 令和 7 年度岩国市一般会計補正予算（第 4 号）

本議案のうち、本委員会所管分は、慎重審査の結果、原案妥当と認め可決すべきものと決しました。

それでは、審査の状況について、御報告いたします。

議案第 1 号 令和 7 年度岩国市一般会計補正予算（第 4 号）のうち、
本委員会所管分の審査におきまして、

児童福祉費の児童福祉総務費の物価高対応子育て応援手当支給事業に関し、
委員中から、

「今回の事業は、本市で既に実施している児童手当の振込データを活用し、迅速に対応すると聞いている。児童手当は偶数月の支給で、直近では 2 月 15 日が支給予定日となるが、今回は 15 日が日曜日となるため、13 日に振り込まれる予定である。今回の子育て応援手当についても、この児童手当と同日に支払われる予定なのか」との質疑があり、

当局から、

「今回の子育て応援手当については、今後の手続に要する事務の都合上、2 月 13 日の支給は困難であるが、年度内の 3 月 19 日に第 1 回目の支払いを行う予定としている」との答弁がありました。

これを受けて、委員中から、

「春は進学や進級などにより、各家庭の負担が増える時期である。その前となる今年度内に支給されるとのことで、まずは安心した。また、繰越明許費の補正として、今回の事業について、合計でおよそ 1 億 1,000 万円が計上されているが、この金額の内容はどのようなものか」

との質疑があり、

当局から、

「今回、市から児童手当を受給している方については、市から案内を送付し、給付を辞退する申出がなければ受給する意思があるものとし、申請不要としている。また、市が口座情報を把握していない公務員の方は、申請が必要となる。

第 1 回目の 3 月 19 日には、申請不要の方や申請が必要な方で 2 月末までに申請を完了された方に支給することとしており、おおむね年度内の支給となると見込んでいる。

なお、繰越明許費について、この物価高対応子育て応援手当は本年 3 月 31 日までの出生児童も対象であり、申請によって支給することとなるため、年度内での支給が完了できず、繰越しをして来年度においても給付を行うものである。そのため、当該予算の約 2 割を繰り越している」との答弁がありました。

本議案のうち、本委員会所管分については、慎重審査の結果、全会一致で可決すべきも

のと決しました。

以上で、教育民生常任委員会の審査報告を終わります。